



福島県教育委員会

二瓶・小林・大槻

の三氏が受賞

昭和六十一年度

文部省教育者表彰

昭和六十二年度の文部省教育者表彰は、去る六十一年十一月二十六日、東京の国立劇場において行われ、本県では次の三名の方が学校教育への多大の貢献を認められ、栄えある表彰を受けました。

まことにおめでとうございます。今後とも本県教育への御尽力を願うところであります。

二瓶 義喜氏

(現)会津若松市立鶴城小学校校長
昭和二十四年、公立小学校教員となつて以来、意欲的な研究態度で指導に専念、特に算数・数学の指導に卓越した力を発揮し多くの成果を上げた。

また、教育行政面でも、義務教育課主幹、教育事務所長等の要職を歴任し、校長としても、農村部や都市部の学校経営にあたり、豊かな経験に基づき、校内研修等に十分な力を発揮するとともに、現在、県小学校長会副会長、同北会津支会長として、県内小学校教育

の充実・発展に尽力している。

小林 四郎氏

(現)福島市立福島第一中学校校長
昭和二十三年、公立小学校教員となつて以来、旺盛な研究心と意欲的な実践で、県下教員の指導的役割を果たし、指導主事時代は理科、道徳、持活等の充実・強化に大きな実績を残した。

その優れた教育理念のもと、国立中学校副校長、教育センター科学技術教育部長、義務教育課主幹等、教育行政の進展に貢献し、現在、県中学校長会長として本県教育の振興に活躍している。

大槻 進氏

(現)県立福島東高等学校校長

昭和二十三年、公立高等学校教員となつて以来二十二年間、高等学校教育の指導、実践に努め、その後、高等学校教育課主任管理主事、主幹、課長等高等学校教育施策の立案とその推進に尽力した。昭和五十三年からは郡山高専学校長を経て現職にあり、学校経営に卓越した力を発揮するとともに、現在、県高等学校長協会会長、県高等学校体育連盟会長等多くの要職にあり、本県教育の充実・発展に尽力している。

昭和六十二年度版

「教育福島」

発行のお知らせ

本誌前月号でもお知らせしましたように、県教委では昭和六十二年度版の「教育福島」を発行します。

その発行、編集内容について概要をお知らせします。また、各学校等では多くの方々の積極的な購読をお願いします。

一、編集方針

「読んで役に立ち、見て楽しい広報誌」

● 県教委の重点施策の広報

● いろいろな教育情報の提供

○ 学校行事、先生方の研究
各種の大会、行事の紹介

● 教育機関からのお知らせや情報の提供、研究紹介

○ 教育センター、養護教育センター、図書館、美術館、博物館等の事業等の案内

二、発行計画

● 発行回数 年十回

● 発行日 毎月十五日

● 規格等

B5版、平均五十ページ、グラビア付き

3. 編集内容

主 要 目	内 容 等	
グ ラ ビ ア	文化の恋	・美術館や博物館の収蔵作品や企画展等催し物の案内
	教育最前線	・県内各地、各学校等での児童生徒の活動風景
	季節の中で	・教育庁や教職員の大会、研究会等行事のもよう
提 言	・本県の教育・文化・スポーツ等の関係有識者による提言	
特 集	・学校教育・文化・スポーツ・福利厚生等の教育及び教職員にとつて役立つ内容をそれぞれ特集でお知らせする。	
随 想	・県内教職員、教育関係者による日々の雑感、随想	
告 白 板	・県教育委員会からのお知らせ	
研 究 実 践	・昭和61年度教職員研究論文入選作、研究指定校の内容紹介	
教 育 セ ン タ ー か ら	・教育センターの事業、研究の紹介	
養 護 教 育 セ ン タ ー 通 信	・養護教育センターの事業、研究紹介	
生 涯 教 育 イ ン フォ メ ー シ ョ ン	・生涯教育、社会教育の情報案内	
レ ポ ー ト ・ 学 校 か ら	・楽しい学校づくりをめざす教育活動の紹介、お知らせ	
図 書 館 コ ー ナ ー	・図書館活動、県立図書館の事業の紹介	
美 術 館 だ よ り	・県立美術館の収蔵作品や事業の紹介	
博 物 館 だ よ り	・県立博物館の収蔵品や事業の紹介	
教 育 統 計	・学校、児童生徒、教職員等に関する統計資料	
世 界 の 教 育 は ・ 今	・世界各国の教育事情の紹介	